

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 27 日

別記団体の長 殿

厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課
(公印省略)

全国がん登録における被保険者番号等の届出に関するQ&Aについて

標記について、別添のとおり、各都道府県知事宛てに事務連絡を発出しましたので、その内容について御了知いただくとともに、貴下団体会員等に対する周知方よろしくお取り計らい願います。

(別記)

公益社団法人 日本医師会
一般社団法人 日本病院会
公益社団法人 全日本病院協会
一般社団法人 日本医療法人協会
公益社団法人 日本精神科病院協会
公益社団法人 全国自治体病院協議会
一般社団法人 全国医学部長病院長会議
国立研究開発法人 国立がん研究センター

事 務 連 絡
令和 8 年 7 月 27 日

各都道府県知事 殿

厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課
(公印省略)

全国がん登録における被保険者番号等の届出に関するQ&Aについて

がん登録制度の運営につきましては、平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和 9 年 1 月 1 日より全国がん登録の届出項目に被保険者番号等を追加することについて、「全国がん登録の届出項目の追加（被保険者番号等の収集）について（再周知）」（令和 8 年 7 月 10 日付け厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課事務連絡）において、がん登録支援ソフト「Hos-CanR」の改修及びそのリリースについてお知らせしました。

それに加えて、今般、病院等における実務や対応等に資するよう、別添のとおり、全国がん登録における被保険者番号等の届出に関するQ&Aを作成しましたので、貴管内関係者へ周知いただきますよう、よろしくお願いいたします。

全国がん登録における被保険者番号等の届出に関する Q&A

- Q1. 被保険者番号等の届出は、いつの症例から必要になりますか。
- A. 全国がん登録の届出項目として被保険者番号等が追加されるのは、令和9年1月1日診断症例からになります。被保険者番号等の届出の対応に向けて、各病院等ごとに被保険者番号等の保存場所、抽出形式（CSV 等）、Hos-CanR への連携・インポート方法など必要な対応について御確認いただき、院内のがん登録担当部署、情報システム部門、医事部門、電子カルテ・レセコンベンダー等と連携しつつ、必要な準備を進めていただくようよろしくお願いいたします。
- Q2. なぜ被保険者番号等の届出が必要になるのですか。
- A. 今後、改正がん登録推進法が施行され、NDB 等の他の公的データベース等の匿名化情報・仮名化情報との連結解析を行うことができるようになりますが、行政機関や民間機関（研究者・企業・病院等）が連結解析を行うにあたっては、病院等から収集した被保険者番号等から生成された個人識別子（ID5）を用いる必要となるためです。
- また、現在、病院等から届け出られたがん罹患情報については、都道府県及び国立がん研究センターにおいて、審査・整理（同一人物の重複届出の照合。目視確認含む）を行ったうえで全国がん登録データベースに記録・保存しているところ、被保険者番号等から生成された個人識別子（ID5）を用いることにより効率的かつ精緻な審査・整理を行うことも可能となります。これにより、都道府県から病院等へ審査・整理のための問い合わせを行い、病院等において確認作業を行う等の負担が減ることも考えられます。
- このような理由により、今般、届出項目として被保険者番号等を追加するものになります。
- Q3. どのシステムが対応予定ですか。
- A. Hos-CanR Lite/Next（がん登録支援ソフト）は、被保険者番号等の追加に対応する改修を行っております。Hos-CanR Lite/Next の概要や改修内容等については、本年7月10日に都道府県及び各種関連団体に発出した「全国がん登録の届出項目の追加（被保険者番号等の収集）について（再周知）」（令和8年7月10日付け厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課事務連絡）の別添2及び3（別紙の参考資料）をご参照ください。また、GTOL/GTSの改修はそれぞれ令和8年12月、令和9年6月頃を予定しております。
- Q4. 患者が「いつの時点」で保有していた被保険者番号等を届け出ればよいですか。複数の保険情報が確認できる場合、どれを採用すればよいですか。

- A. いつの時点で保有するものを届け出ても構いません。

被保険者番号等を社会保険診療報酬支払基金（令和 8 年 10 月からは医療情報基盤・診療報酬審査支払機構）の履歴照会・回答システムを使って ID5 を生成することになる
ところ、どの時点の被保険者番号等であっても、同システムから最古の被保険者番号
等に遡ってその被保険者番号等から ID5 が生成されるため、ID 5 は一意に定まるため
です。なお、生活保護における受給者番号等の場合については、被保険者番号の欄に
記入いただくようお願いいたします。

- Q5. 患者の保険変更があった場合（※）、届出内容の修正は必要ですか。

※例：退職により健康保険から国民健康保険に変わった、転職により A 社の健康保険組合を
脱退し B 社の健康保険組合に加入することになった等（により被保険者番号等が変更
した）。

- A. 不要です。

- Q6. 被保険者番号等が電子カルテ画面に表示されないのですがどうすればよいですか。電
子カルテのシステム改修は必須ですか。

- A. 被保険者番号等の取扱いが病院等ごとに異なるため、病院等が契約しているベンダー
等と相談いただきながらご対応いただければ幸いです。必ずしも電子カルテを改修せ
ずとも、レセプトコンピューター（レセコン）から被保険者番号等を自動で抽出して
Hos-canR へ取り込めるようなシステム改修をご検討いただくことも考えられます。

- Q7. 医事システムやレセコンにしか被保険者番号等の情報がない場合はどうすればよいで
すか。

- A. 被保険者番号等が保存されているシステムは病院等ごとに異なりますが、医事会計シ
ステム（例：IBARS）やレセプトコンピューター（レセコン）に保存されている場合
は、それらから被保険者番号等を自動で抽出して Hos-canR へ取り込めるような改修を
ご検討いただければと思います。

- Q8. 病院等が被保険者番号等を届け出なかった場合、罰則はありますか。

- A. 病院等が罰則を受けることにはなりません。被保険者番号等が確認できたにもかか
らず届け出なかった場合には、都道府県から届出の勧告がなされ、その勧告に従わ
なかったときにはその旨が公表されることとなります。

- Q9. 被保険者番号等を届出項目へ追加するにあたって、国から病院等への財政面の措置・
支援はありますか。

- A. 国から病院等への直接的な財政的支援は予定しておりませんが、病院等における負担

軽減のため、国立がん研究センターから病院等へ、被保険者番号等に対応した届出支援システム（Hos-CanR）を無償で配布しましたので、そちらもご活用のうちご対応いただくようお願いいたします。

- Q10. その他分からない点があった場合、どこに問い合わせればよいですか。
- A. 詳細な点（システム面等）については、以下までお問い合わせください。

国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策研究所がん登録センター

■Hos-CanR（がん登録支援ソフト）に関する窓口

tds@ml.res.ncc.go.jp

■がん登録オンラインシステム問合せフォーム

<https://entry.gt01.ncc.go.jp/questions/create/>



国立研究開発法人
国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

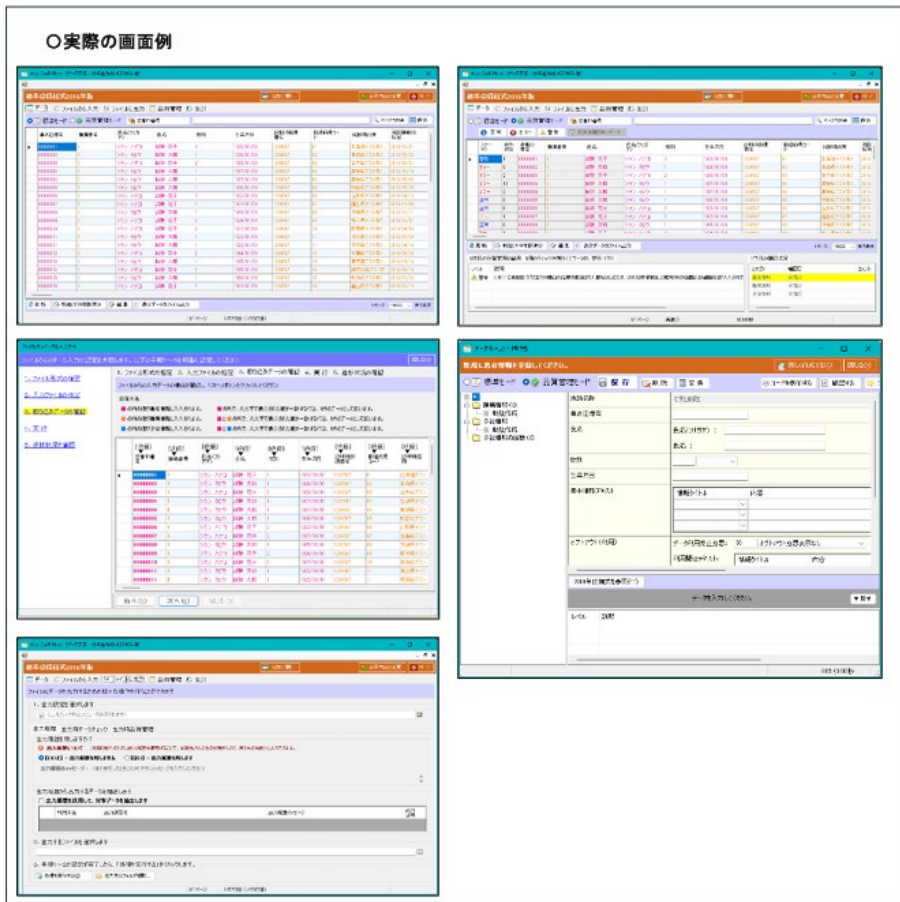
Hos-CanR（ホスキャナ）における被 保険者番号等の収集について （別添2）

2026年6月

国立がん研究センターがん対策研究所
がん登録センター

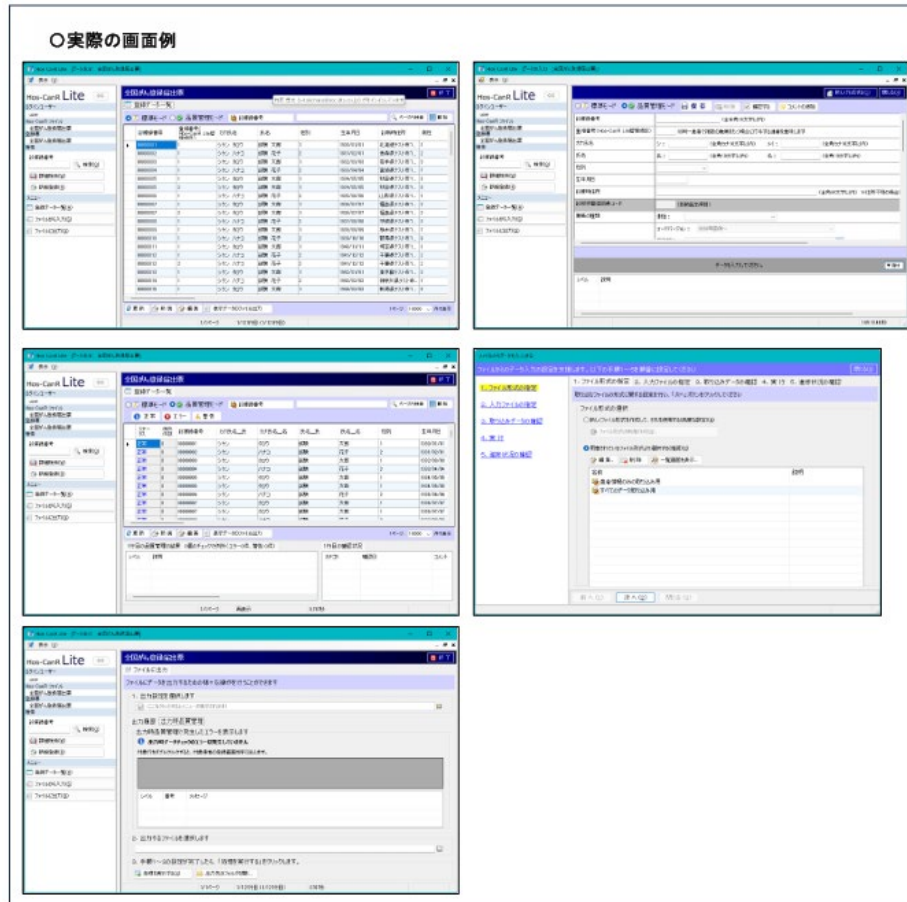
Hos-CanR Next

「院内がん登録標準登録様式 2016年版」に準拠した登録やデータの抽出が可能。
がん診療連携拠点病院等、院内がん登録を行っている施設で主に使用されている。



Hos-CanR Lite

「全国がん登録届出マニュアル」に準拠した登録やデータの抽出が可能。
Nextと比べて入力項目が少ない簡易バージョン。
院内がん登録を実施せず、全国がん登録の届出のみを行う病院や診療所で主に使用されている。



Hos-CanRの利用状況

調査方法

- ・がん登録共通届出システム（GTS）有効アカウント数の内、Hos-CanR Nextダウンロード施設数の割合を算出（院内がん登録）
- ・がん登録オンラインシステム（GTOL）有効アカウント数の内、Hos-CanR Liteのダウンロード施設数の割合を算出（全国がん登録）

Hos-CanRシリーズ普及状況：NextとLiteの導入率比較



導入率 91.7%
880 / 960 施設

GTS有効アカウント施設の大多数が活用



導入率 50.8%
2,410 / 4,742 施設

GTOL利用施設の約半数がLiteを導入

Hos-CanR被保険者番号等対応

- 被保険者番号等（4項目）を登録・取込・出力できるようアプリケーションおよびデータベースを更新。
- Hos-CanR Next（最短6/24: SP1.68）およびLite（7/6: SP1.46）は本リリースから登録・取込可能。
- Nextの出力機能は院内がん登録の2027年症例の提出時期（2028年6月頃）まで機能を付与しない。
（GTSも同時期に改修）
- Liteの出力機能は2027年1月から対応する。

登録画面（直接入力・転記する方法）

- ID項目と氏名の間に項目を配置（変更可能）

【Next】

患者ID番号			
被保険者番号	保険者番号:		
	被保険者証記号:	被保険者証番号:	被保険者証枝番:
氏名	氏名(フリガナ):		
	氏名:		

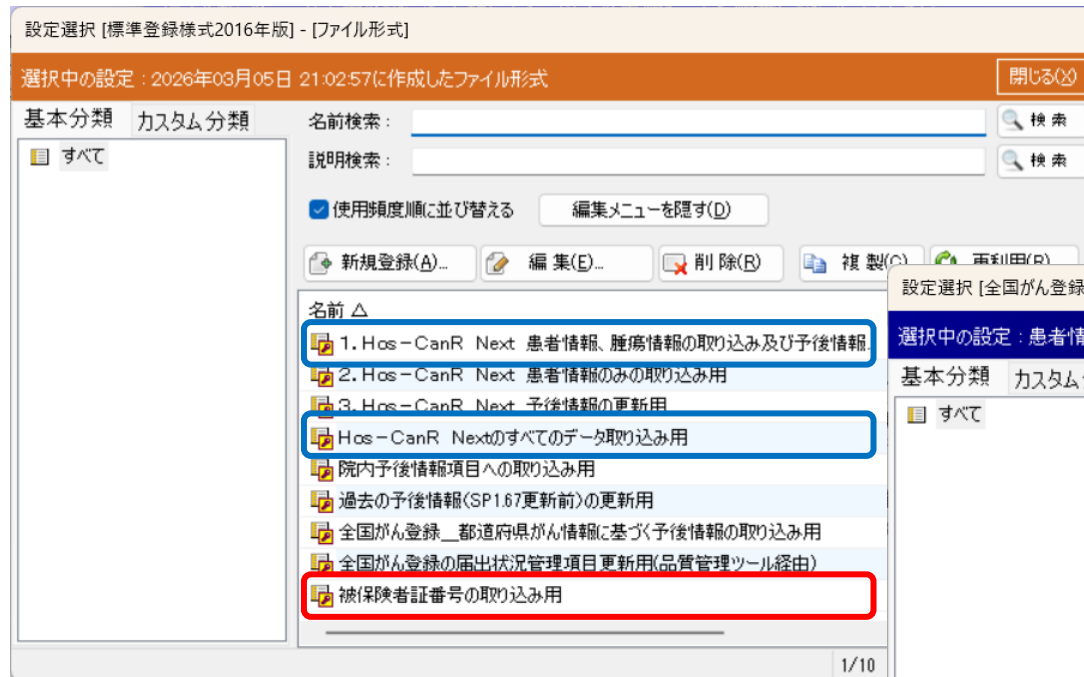
【Lite】

診療録番号	(全半角16文字以内)		
重複番号(Hos-CanR Lite管理項目)	※同一患者で複数の腫瘍をもつ場合に付与する連番を意味します		
被保険者番号	保険者番号:		
	被保険者証記号:	被保険者証番号:	被保険者証枝番:
カナ氏名	シ: (全角カナ10文字以内)	メイ: (全角カナ10文字以内)	
氏名	氏: (全角10文字以内)	名: (全角10文字以内)	

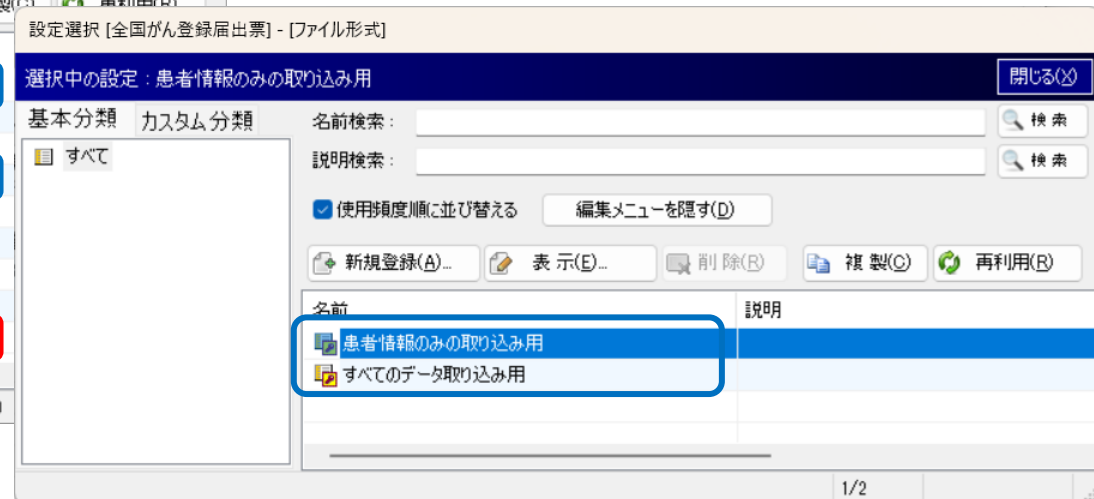
インポート画面 (他のシステムで作成したCSVファイルを取り込む方法)

SP適用時に被保険者番号用の設定を追加。電子カルテ等、他のシステムからのインポートを想定したもの。Nextは専用の設定を追加および既存の設定を更新、Liteは既存の設定を更新のみ。

【Next】 ※赤枠：追加、青枠：更新



【Lite】 ※更新



Hos-CanRインポート設定 (あらかじめHos-CanRへ実装している様式)

• Next

登録票：標準登録様式2016年版
設定名：被保険者証番号の取り込み用

※[患者 I D 番号]は長さ30。
※インポート時に、レコード追加or更新を指定して取り込む。
※ユーザーは独自のインポート設定を作成可能。

項目名	カテゴリ	型	変換	カテゴリ別のキー	項目の指定
患者ID番号	患者情報	文字列型		☒	患者ID番号
保険者番号	患者情報	文字列型		☐	保険者番号
被保険者証記号	患者情報	文字列型		☐	被保険者証記号
被保険者証番号	患者情報	文字列型		☐	被保険者証番号
被保険者証枝番	患者情報	文字列型		☐	被保険者証枝番

• Lite

登録票：全国がん登録届出票
設定名：すべてのデータ取り込み用、患者情報のみの取り込み用

※インポートはレコード追加のみ対応。

項目名	キー	型	変換	項目の指定	オプション設定
保険者番号	☐	文字列型		保険者番号	
被保険者証記号	☐	文字列型		被保険者証記号	
被保険者証番号	☐	文字列型		被保険者証番号	
被保険者証枝番	☐	文字列型		被保険者証枝番	

【Next/Lite共通仕様】
※データソースはCSV。

今後、被保険者証番号と被保険者証記号が「・」で連結されたデータなども取り込めるような設定（様式）を追加していく予定。

今後、実装される機能

- Hos-CanRエクスポート設定
 - Liteは2027年1月の収集開始に合わせて届出票の項目に追加予定。
 - Nextは2027年症例の提出に合わせて2028年6月頃に追加予定。
 - ユーザーは独自のエクスポート設定を作成可能。
- 品質管理チェック（Nextのみ）
 - 提出・届出が開始されるまでに実装。
 - チェック内容は既存の電子カルテ等やNCRの実装に合わせ、システム間の授受に支障がないようにする。

Hoc-CanRの被保険者番号等の対応スケジュール



	2026.6 Hos-CanR SP 更新（定期）	2026.7～9 院内がん登録2025 年診断症例の収集	2026.12～27.1 各種システム機能 改修、リリース	2027.1 全：2027年診断症 例において被保番 等収集開始	2028.6 Hos-CanR SP 更新（定期）	2028.7～9 院：2027年診断症 例の収集
Hos-CanR インポート機能	○	○	○	○	○	○
全国がん登録様式 エクスポート機能	×	×	○	○	○	○
院内症例集計様式 エクスポート機能	×	×	×	×	○	○
GTOL 被保番等入力機能	×	×	○	○	○	○
NCR 被保番受入機能	×	×	○	○	○	○
GTS 被保番提出機能	×	×	×	×	○	○

ご利用に際して

- ・ Hos-CanRの導入をご検討いただける方はこちらのページから詳細をご確認ください。

[Hos-CanR（がん登録支援ソフト）](#)：[[国立がん研究センター](#) [がん情報サービス](#) [医療関係者の方へ](#)]

利用条件・お申し込み方法

施設において、「Next」を利用するのか「Lite」を利用するのか各導入マニュアルもあわせてご確認ください、ご検討の上お申し込みください。

- ・ 費用： 無料（ライセンス料なし）
- ・ 著作権： 国立がん研究センターに帰属
- ・ 注意事項： 利用者の自己責任・無保証での提供となります。導入にはIT専門家の支援が必要な場合があります。
- ・ 申し込み： 医療機関限定。以下の専用フォームよりお申し込みください。

Hos-CanR Next導入マニュアル 



Hos-CanR Lite導入マニュアル 



Hos-CanR Next申し込みフォーム



Hos-CanR Lite申し込みフォーム





国立研究開発法人
国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

がん登録オンラインシステム (GTOL) の機能改修について (別添3)

2026年6月

国立がん研究センターがん対策研究所
がん登録センター

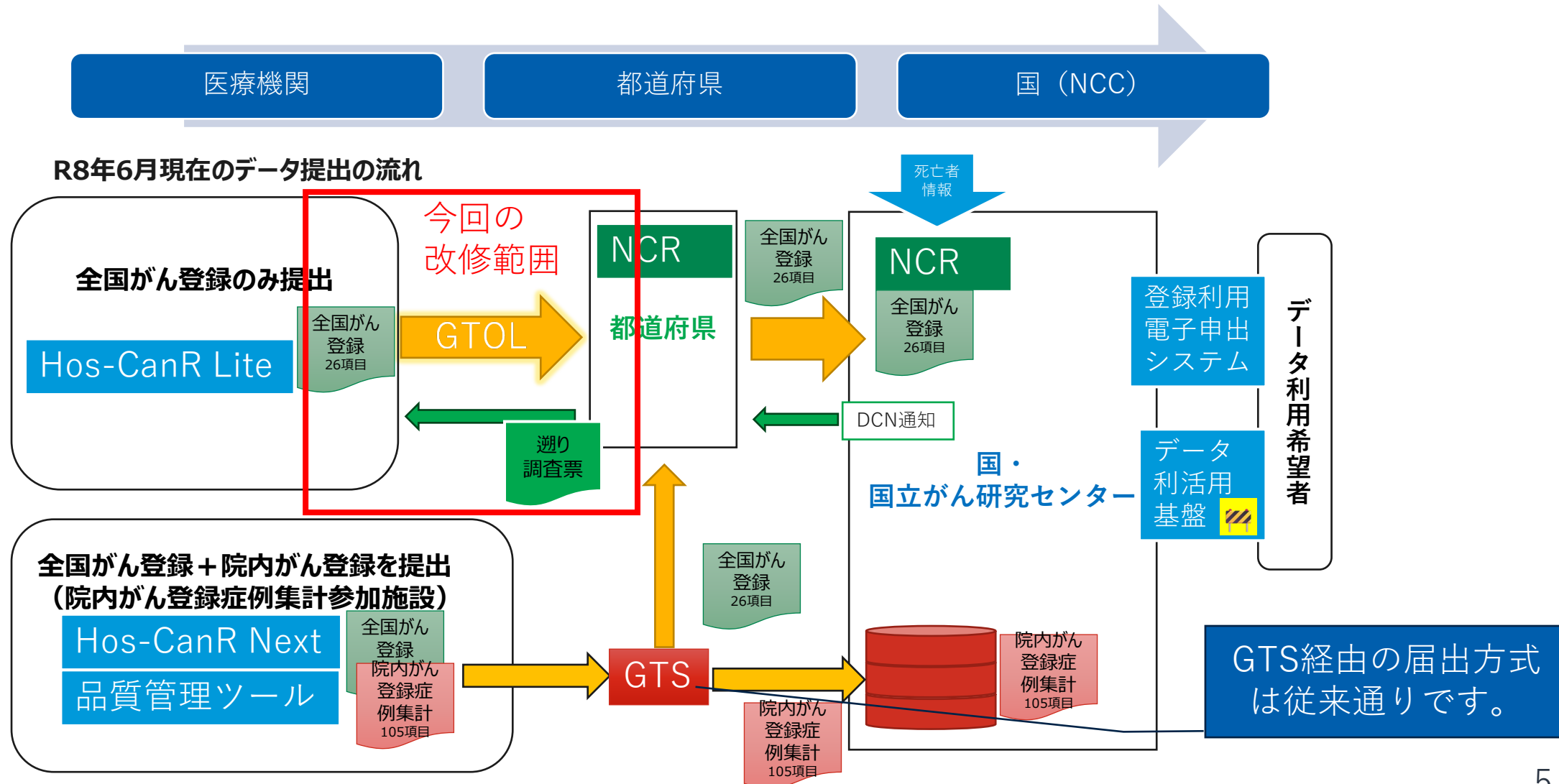
本資料の趣旨

- がん登録オンラインシステム（以後、GTOL）の利便性とセキュリティ向上のため、届出の方式とその付帯機能を令和8年3月に刷新いたしました。
- 医療機関、都道府県がん登録行政担当者および実務担当者の皆様へGTOLの新機能に関する情報を共有することで、新しい届出方式への円滑な切り替えとさらなるオンライン化を促進するための資料です。

- 原則、Webフォームへ直接入力いただく（一時保存機能：上限100件まで）か、暗号化したCSVファイルを直接GTOLへアップロードいただくことで全国がん登録を届け出いただきます。
- VPN接続には新たに配布しているGUIツールをご活用ください。ファイルの暗号化、復号化にもご利用いただけます。
- がん登録共通届出システム（以後、GTS）経由で届出いただいている医療機関は従来通りGTSにて届出をお願いします。
- 従来方式（電子届出ファイル（PDF））での届け出を継続する救済措置については年内一杯での終了を想定しております。その後の非オンライン化施設への対応は引き続き検討中です。

- がん登録オンラインシステム（GTOL）の届出方式の変更
 - 電子届出票PDFからWebフォーム届出へ
 - Webフォームへの直接入力方式（①）
 - CSV形式のアップロードは引き続き可能（②）
 - 下書き保存機能（③）、履歴閲覧・出力機能（④）、
 - 全国がん登録システム（以後、NCR）と同等のチェック機能を実装（⑤）
- 暗号化/復号化のためのGUIツール（⑥）
 - GTOLを介したファイル授受には必須要件
 - VPN接続、GTOLへの接続、証明書更新も包含
- コミュニケーション機能（⑦）
 - 都道府県と医療機関とのセキュアな情報、ファイル共有が可能
 - 法20条に基づくデータ提供にも利用可能

全国がん登録の流れと関連システム



Webフォーム届出①Webフォーム

がん登録オンラインシステム (GTOL)

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリー

お知らせ

ダウンロード

PDF届出

Webフォーム届出

全国がん登録届出

遡り調査届出

届出状況の確認

コミュニケーション

利用管理

登録情報

ヘルプ

お知らせ

がん登録オンラインシステム (GTOL) からのお知らせ

新着のお知らせはありません

クイックアクセス

ダウンロード

ダウンロードはこちら

電子届出票ファイルダウンロード

遡り調査票ファイルダウンロード

PDF届出

PDF届出管理はこちら

全国がん登録届出

遡り調査届出

届出状況の確認

Webフォーム届出

Webフォーム届出管理はこちら

全国がん登録届出

遡り調査届出

届出状況の確認

コミュニケーション

暗号化ファイルの送受信はこちら

コミュニケーション

登録情報

登録情報変更はこちら

メールアドレス変更

パスワード変更

よくあるご質問

FAQ

がん登録オンラインシステム (GTOL)

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリー

お知らせ

ダウンロード

全国がん登録届出

電子届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。

入力方法

Webフォームで届出

CSVファイルで届出

全国がん登録届出票

届出票の入力を行います。

①病院等の名称

〇〇病院

②診療録番号

(全半角英数16文字)

③カナ氏名

シ

(全角カナ10文字)

メイ

(全角カナ10文字)

④氏名

氏

(全角10文字)

名

(全角10文字)

氏名不詳

⑤性別

1.男性

2.女性

⑥生年月日

0.西暦

1.明

2.大

3.昭

4.平

5.令

年

月

⑦診断時住所

都道府県選択

(未選択)

市区町村以下

例) 〇〇1丁目1-1

※ 全国がん登録システムの住所定義で機械的にチェックしているため、正しい住所でも表記揺れなどの原因で警告になる場合があります。警告状態でも提出は可能なため、入力した住所に誤りがないかご確認をお願いします。

腫瘍の種類

⑧側性

1.右

2.左

3.両側

7.側性なし

9.不明

⑨原発部位

大分類

選択してください

入力欄はマウスクリックでの選択も、Tabキーでの遷移も可能です。氏名不詳の際はこちらをチェック。

全国がん登録届出票

届出票の入力を行います。

①病院等の名称 ○○○○ 病院

②診療録番号 (全半角英数16文字)

被保険者番号等

③保険者番号 (半角数字 6桁または8桁)

入力内容が正しくありません。保険者番号・被保険者証記号・被保険者証番号・被保険者証枝番の組み合わせを確認してください。

④被保険者証記号 (全角20文字)

⑤被保険者証番号 (全角・半角20文字)

⑥被保険者証枝番 (半角英数2文字)

Webフォーム届出②CSVファイルアップロード

≡ がん登録オンラインシステム (GTOL)

〇〇病院 〇〇 太郎 サインアウト

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリ

お知らせ

ダウンロード

PDF届出

Webフォーム届出

コミュニケーション

利用者管理

登録情報

ヘルプ

全国がん登録届出

届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。

入力方法

☐ Webフォームで届出

☒ CSVファイルで届出

Hos-CanR Lite等で作成したCSVファイル (.csv.p7m) をアップロードして届出を行います。
※CSVファイルによる届出は下書きに保存されず、直接提出されます。

↑

アップロードする暗号化CSVファイル (.csv.p7m) をドラッグ&ドロップしてください。

またはファイルを選択

確認画面に進む

GUIツールで暗号化済のCSV
ファイル
(.csv.p7m形式) のみ受付

ドラッグアンド
ドロップでも
選択可能

③ 下書き保存機能

④ 履歴閲覧・出力機能

がん登録オンラインシステム (GTOL)

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリー

お知らせ

ダウンロード

PDF届出

Webフォーム届出

コミュニケーション

利用者管理

登録情報

ヘルプ

全国がん登録届出

届出票をWebフォームから入力、またはCSVファイルをアップロードして届出を行うページです。

☒ Webフォームで届出
☐ CSVファイルで届出

Web上で1票ずつ入力して届出を作成します。
※入力完了済みの下書きのみ提出できます。

下書き保存日時

都道府県

病院・診療所

届出担当者

診断年

ステータス

☐ 入力中
☐ 入力完了
☐ 削除済み

	ステータス	病院名称 診療録番号	診断年	局在コード	作成者	最終更新日時	備考
☐	編集 削除	入力中			〇〇太郎	2026/06/13 18:54:50	
☐	編集 削除	入力完了	2024	C42.1	〇〇太郎	2026/05/21 10:47:31	
☐	編集 削除	入力中	2024	C42.1	〇〇太郎	2026/05/20	

がん登録オンラインシステム (GTOL)

〇〇病院
〇〇太郎
サインアウト

メニュー

ホーム

トップ

カテゴリー

お知らせ

ダウンロード

PDF届出

Webフォーム届出

コミュニケーション

利用者管理

登録情報

ヘルプ

届出状況の確認

届出票ファイルの届出状況を確認するページです。

届出日時

都道府県

病院・診療所

届出担当者

届出票区分

状態

入力タイプ

☐ アップロード済み
☐ チェック済み
☐ インポート中
☐ インポート済み
☐ 削除済み
☐ 調査期間終了 (未インポート)
☐ 調査期間終了 (インポート済み)
☐ 検査エラー
☐ エラー

☐ フォーム
☐ CSVファイル

	届出日時	届出票状態	届出票区分	入力タイプ	届出担当者	届出件数
詳細 削除	2026/06/10 14:56:08	チェック済み	通常届出	フォーム	〇〇太郎	1件
詳細 削除	2026/05/15 10:33:34	チェック済み	通常届出	フォーム	〇〇太郎	1件
詳細 削除	2026/05/15 10:26:53	インポート済み	通常届出	フォーム	〇〇太郎	31件
詳細 削除	2026/05/14 20:18:27	チェック済み	通常届出	フォーム	〇〇太郎	3件

入力後のエラーチェックまで完了しても、ここに貯めることで一括で届出することができます。届出後はこの一覧には表示されなくなり、「届出情報の確認」画面にリストされます。

- 電子届出票PDF、及びNCRと同じエラーチェックまで実装済。
- Webフォーム入力直後と、「チェックして保存」などを押下した際の2通り。

全国がん登録届出票

届出票の入力を行います。

①病院等の名称 ○○病院

②診療録番号 (全半角英数16文字)
全半角英数16文字以内で入力してください。

③カナ氏名 シ (全角カナ10文字) メイ (全角カナ10文字)
全角カナ10文字以内で入力してください。

④氏名 氏 (全角10文字) 名 (全角10文字)
全角10文字以内で入力してください。
☐ 氏名不詳

⑤性別 ☐ 1.男性 ☐ 2.女性
選択してください。

⑥生年月日 ☐ 0.西暦 ☐ 1.明 ☐ 2.大 ☐ 3.昭 ☐ 4.平 ☐ 5.令 年 月 日
正しい日付を選択してください。

⑦診断時住所 都道府県選択 (未選択) 市区町村以下 例) ○○1丁目1-1
入力してください。
※ 全国がん登録システムの住所定義で機械的にチェックしているため、正しい住所でも表記揺れなどの原因で警告になる場合があります。警告状態でも提出は可能なため、入力した住所に誤りがないかご確認をお願いします。

腫瘍の種類

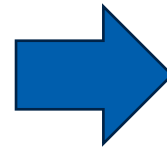
⑧側性 ☐ 1.右 ☐ 2.左 ☐ 3.両側 ☐ 7.側性なし ☐ 9.不明
選択してください。

⑨原発部位 大分類 (選択してください) 詳細分類 (選択してください)

⑩病理診断 組織型・性状 (選択してください)

診断情報

⑥GUIツール



GTOL用のPCへインストールいただくことで、VPN接続、GTOL（ブラウザ）を開く、ファイルの暗号化・復号化、証明書の更新がこの画面内で完結します。

⑦ コミュニケーションツール

- 都道府県と医療機関との間のコミュニケーションやファイル送受信をセキュアに行うための機能。法20条に基づくデータ提供にも利用可能。

The screenshot displays a web application interface for a secure communication tool. On the left is a sidebar menu with options: メニュー, ホーム, トップ, カテゴリー, お知らせ, ダウンロード, PDF届出, Webフォーム届出, コミュニケーション, 利用者管理, 登録情報, and ヘルプ. The main content area is titled '投稿詳細' (Submission Details) and shows a list of submissions. The first submission is from '〇〇県 〇〇花子' (2026/06/22 14:52:35) with the subject '届出ファイルの修正について' (Regarding correction of submission file). It includes a message about a required correction and a link to 'サンプルファイル.csv' (1.5 KB). Below this is a section for '返信 (2件)' (2 Replies). The first reply is from '〇〇県 〇〇太郎' (2026/06/22 14:53:40) stating that a corrected file is being sent. The second reply is from '〇〇県 〇〇花子' (2026/06/22 14:54:03) expressing thanks. At the bottom, there is a text input field for a reply, a 'ファイル添付' (Attach File) button, and a '送信' (Send) button.

CSV形式以外のファイルも暗号化し送ることが可能ですが、あらかじめGUIツール以外で暗号化されたファイルや圧縮フォルダなどは送信できない場合もございます。

セキュリティ要件

- VPN回線（IPsec-VPN）は従来通り
 - GUIツールの導入により証明書の更新を簡素化
- フォームへ入力した情報、およびファイルの暗号化については、3省2ガイドライン等に準拠したセキュリティ方式を担保
 - 統一基準群のRSA-OAEP方式に準拠
 - 届出ファイルはAES-256で暗号化
 - その他、従来方式よりもセキュリティを強化
- 国家サイバー統括室によるGSOC-ASM管理対象であり脆弱性についても迅速に対応

	機能改修前	機能改修後 (令和8年4月以降)
GTOLにおけるWebフォーム入力形式による届出	×	○
GUIツールを用いた暗号化・復号化	×	○
GTOLを介した都道府県と各医療機関のファイル授受 (20条提供含む)	△	○
証明書更新	証明書ファイルの 配置→適用	GUIツール上への ドラッグアンドドロップ
都道府県と各医療機関とのコミュニケーション機能	×	○
電子届出ファイル (PDF)	○	○
ー全国がん登録届出支援サイト (ダウンロード)		(令和8年末に終了予定)
ーGTOLを用いた届出		
ーファイル授受のための暗号化ツールとしての利用		



がん情報サービス
ganjoho.jp

医療関係者向け

サイト内検索

小 大

一般向け > がん統計 > がんの臨床試験を探す >

がん対策情報 > 医療支援・相談支援 > 研修 > 拠点病院連絡協議会・フォーラム >

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録への届出 > GTOL (がん登録オンラインシステム)

全国がん登録への届出 GTOL (がん登録オンラインシステム)

お知らせ

【第2弾リリースのお知らせ】

2026年4月1日より、GTOLに以下の機能が追加されます。
詳細はマニュアルやリーフレットをご確認ください。

- ・医療機関と都道府県の安全かつ円滑なファイル・情報共有を促進する「コミュニケーション機能」
- ・全国がん登録システムと同等の「エラーチェック機能」
- ・Webフォーム届出による遡り調査機能

【GTOL (がん登録オンラインシステム) のWebフォーム入力方式について】

2026年3月9日より、GTOL (がん登録オンラインシステム) はWEB フォームへの直接入力方式を採用いたします。
ただし、当面はこれまでの電子届出ファイル (PDF) による届出も並行してご利用いただくことが可能です。

- ・システムメンテナンスのお知らせ
毎月第4火曜日18:00から翌朝までは定期メンテナンス時間とさせていただきます。
- ・システム障害の発生と復旧のお知らせ
現在、システム障害の発生と復旧のお知らせはありません。
- ・GTOL (がん登録オンラインシステム) お問い合わせ窓口休業のお知らせ
現在、GTOL (がん登録オンラインシステム) お問い合わせ窓口休業のお知らせはありません。

よりよい情報提供を行うために、アンケートへの協力を願います。

GTOL (がん登録オンラインシステム) とは

GTOL (がん登録オンラインシステム) とは

全国がん登録をネットワーク上で安全に行う本システムのご説明

GTOL (がん登録オンラインシステム) を利用するには

ご利用にあたり必要な端末やネットワークの条件のご説明

GTOL (がん登録オンラインシステム) に関する資料

ご利用に必要な各種手順書をまとめています

クイックアクション

ご利用手続き (外部サイトへ)

パソコンサイトからのみご利用可能です

証明書更新手順

GTOL (がん登録オンラインシステム) 証明書更新のための手順書を掲載しています

お問い合わせ (外部サイトへ)

GTOL (がん登録オンラインシステム) 専用お問い合わせフォーム

FAQ (よくあるご質問)

GTOL (がん登録オンラインシステム) 利用に関しお困りの際は、こちらをご覧ください

全国がん登録届出支援サイト (外部サイトへ)

全国がん登録の電子届出ファイル (PDFファイル) をダウンロードいただけます

GTOLに関する問い合わせ窓口

■医療機関ご担当者様

がん登録オンラインシステム専用問い合わせフォーム

がん登録オンラインシステム専用問い合わせフォーム

<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>